

2026 ILCA ジュニアユースチャレンジカップ

神奈川県藤沢市 江の島ヨットハーバー 2026 年 2 月 21 日(土)-2 月 23 日(月)

主 催:一般社団法人 日本レーザークラス協会

後 援:神奈川県セーリング連盟(申請中)

一般社団法人江の島ヨットクラブ(申請中)

レーザークラス関東水域フリート連合

協 力:江の島ヨットクラブジュニア、神奈川県ユースヨットクラブ

協 賛:パフォーマンスセイルクラフトジャパン、ルースタージャパン

競技種目: ILCA 4、ILCA 6

NOTICE OF RACE

[NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、規則 60.1 を変更している。

1. 規則

- 1.1. 本レガッタには、「2025~2028 国際セーリング競技規則」(以下、RRS)に定義された「規則」が適用される。
- 1.2. 規則 87 に基づき、レーザー・クラス・ルール 7.(a)を以下のように制限する。 「レース中は登録された 1 名のみ乗艇できる。」
- 1.3. [DP][NP]セール番号が艇体の番号と違う場合や参加申し込み時と違う場合には、大会本部に備え付けられた「セール番号変更届」により申請すること。これはレーザー・クラスルール 4.(e).ii を変更している。
- 1.4 ペナルティー方式は RRS 付則 P 及び T を適用する。

2. 帆走指示書(SAILING INSTRUCTIONS)

帆走指示書(SAILING INSTRUCTIONS)は2月5日までに大会サイト http://sail.jpn.comより入手できる。

3. コミュニケーション

- 3.1. 本大会の公式掲示及び諸連絡の掲示、プロテスト公式掲示及び 42 条掲示は、「オンライン掲示板」にて掲示する。各自の携帯電話またはパソコンからアクセスし、掲示内容を確認すること。 掲示板 URL は大会前日までに大会ホームページ http://sail.jpn.com で公開される。
- 3.2. 大会本部(セーリングセンター)前にも紙面による貼り出しを行う。その際、オンライン掲示板 と掲示物の順序や内容、掲示時刻が違った場合には、オンライン掲示板の順序や内容、掲示時刻 が正式なものとする。

4. 参加資格

- 4.1. 以下の点を満たしていること。
- 4.1.1 日本セーリング連盟(JSAF)の 2025 年度メンバーであること。
- 4.1.2 日本レーザークラス協会の 2025 年度メンバーであること。
- 4.1.3 レーザークラス協会及び JSAF 会員証を受付時に提示すること。 当日、当会員証を提示できず 2025 年度日本レーザークラス協会及び JSAF 会員であることが 確認できない場合、参加できない場合がある。
- 4.1.4 ジュニア又はユースの選手であること。



ジュニアは 2010 年 4 月 2 日以降に生まれた者 ユースは 2007 年 4 月 2 日以降に生まれた者

5. 参加申込

- 5.1. 参加資格のある艇は参加申込締め切り日までに http://sail.jpn.com にてオンラインエントリーを 行い、参加料の入金を確認できたことにより、申込を完了する。(各クラスの参加申し込みが 60 艇に達した場合、参加申し込み締め切り前であっても、エントリーを締め切る。)
- 5.2. エントリーは大会ホームページ http://sail.jpn.com にて 2026 年 1 月 13 日からオンラインで行い、下記口座に参加料を振り込むこと。
- 5.3. 振込先:横浜銀行 長後支店 (普通) 6111550 シャ) ニホンレーザークラスキョウカイ
 - *複数名分の送金を行う場合は、その内訳を NOR22 問合せ先までメールにて報告すること. 参加申込みの期日は **2026 年 2 月 5 日 (木) 必着**とする。レイトエントリーは行わない。
- 5.4. エントリー締め切り後の参加料送金遅延者は1,000円の遅延金を受付時に支払うことで申込が完了する。

参加申込締切日(2月5日)後の不参加申出期間については2月12日までとし返金手数料(一律1,000円)を差し引いた金額を返却する。2月12日後は参加料の返却はせず得点記録をDNCとして記録する。

6. 参加料

- 6.1. 15,000円(含むレセプション参加料)
- 6.2. レセプションのみの参加料 2,000円/一人 (大会受付時払い)
 - *選手付き添いの方等のレセプションのみの参加の方はエントリー時に申告し、大会受付時にお支払いください。

7. 日程

7.1. 大会日程

	Date	Event	Time
Day1	2月21日 (土)	大会受付・計測 *計測フォーム提出方式	08:00-9:30
		開会式・ブリーフィング	10:00
		第1レース予告信号	11:25
		引き続きレースを行う。	
		レセプション	17:30
Day2	2月22日 (日)	ブリーフィング	08:30
		その日最初のレース予告信号	
		引き続きレースを行う。	09:55
Day3	2月23日 (月)	ブリーフィング	08:30
		その日最初のレース予告信号	
		引き続きレースを行う。	09:55
		閉会式	16:00

ただし、天候その他の事情により日程はレース委員会の裁量で変更することがある。 最終日には、13 時 30 分より後に予告信号を発しない。

7.2. レース数

クラス別に 7 レースの実施を予定する。

8. 計測

8.1. 各艇はセルフ計測フォームの提出及びセール、バテン、ライフジャケット計測を受け計測を完



了させなければならない。

各艇は、あらかじめセルフチェックを行い、計測時に必要事項を記入した計測フォーム兼セール 番号変更届を提出しなければならない。

- *計測フォーム兼セール番号変更届は大会サイト http://sail.jpn.com からダウンロードすること。
- 8.2. 計測は、テクニカル委員会の判断により、この他の日程に行われることがある。
- 8.3. 大会期間中、テクニカル委員会は随時、艇または装備の検査をすることがある。

9. [DP] [NP] 安全

- 9.1 艇は、直径 6 mm以上、長さ 5 m 以上のバウラインを搭載し、その一端はバウアイに結び付けられていなければならない。
- 9.2 マストトップに浮力体を取りつけても良い。形状は球形に限り、1箇所のロープで取り付けなければならない。コンディションにより、付けたり外したりしても良い。
- 9.3 各艇の乗員は、離岸から着岸まで、衣類または個人装備を一時的に替えたり整えたりする時間を除き、競技者は個人浮揚用具を着用していなければならない。これは規則 40 を変更している。 なお、個人用浮揚用具とは、体重を支えるに十分な浮力があり、体形に合致したサイズ表示と浮力が明示されたものでなければならない。膨張式浮揚用具、ドライスーツおよびウェットスーツはこれに含まれない。

10. 開催地

大会会場:神奈川県江の島ヨットハーバー(神奈川県藤沢市江の島 1-12-2 TEL 0466-22-2128)

レース・エリア: おおよそのレースエリアを添付図1に示す。

11. コース

帆走するコースは、ソーセージコース2周または3周を予定している。

12. 得点

- 12.1 シリーズの成立には2レースを完了することが必要である。
- 12.2 (a) 4レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。
- 12.2 (b) 4 レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

13. 支援艇

- 13.1. 全ての支援艇は登録制とし、大会ホームページで2月5日までに登録を行わなければならない。
- 13.2. 登録料として 3,000 円を大会受付にて支払い、レース委員会指定の無線機の貸与を受けること(各日レース終了後必ず返却のこと)
- 13.3. ハーバーへの搬入手続きは各自で行い、船検証に記されている航行可能区域を確認のこと。
- 13.4. [DP]全ての支援艇は、最初にスタートするクラスの準備信号の時刻から全ての艇がフィニッシュ するかもしくはリタイヤするか、またはレース委員会が延期、もしくは中止の信号を発するまで 艇がレースをしているエリアの外側にいなければならない。
- 13.5.[DP] [NP] 全ての支援艇は、レース委員会から要請された場合、レスキュー活動を行うものとする。この要請があった場合のみ制限範囲内への進入が認められる。また、大会主催者から貸与される無線機を携帯して出航し、やむを得ない場合を除き、常に指定されたチャンネルを受診していなければならない。
- 13.6. 「DP」[NP]支援艇の乗員は、水上にいる間は、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えた



りする間を除き、常時、個人用浮揚用具を着用していなければならない。ウェット・スーツやドライ・スーツは個人用浮揚用具ではない。

13.7. 全ての支援艇は船舶保険に加入のこと。また乗船者は有効な傷害保険と賠償保険に加入のこと。

14. 賞

各クラスの成績上位者には賞が授与される。

15. クオリファイ

日本レーザークラス協会内規「2026 年 ILCA4/6 ユース世界選手権 代表選手選考方針」による。

16. リスクステートメント

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。RRS3「レースをすることの決定」を参照。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングに内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリングスポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害若しくは死亡によるいかなる責任も負わない。

17. 大会不成立・中止

大会期間中、強風、無風、降雪、地震等自然災害、事件、事故等により大会不成立の場合には、参加料の返金はしない。

ただし、大会当日前までに大会開催を中止する場合、参加料は振込手数料を除き返金される。

18. 肖像権

競技者は、本大会に参加することにより、大会期間中の競技者または競技者の装備に関する動画、写真等の映像について、その競技者に予告なく主催団体の判断で使用する権利を主催団体に与えるものとする。

19. 保険

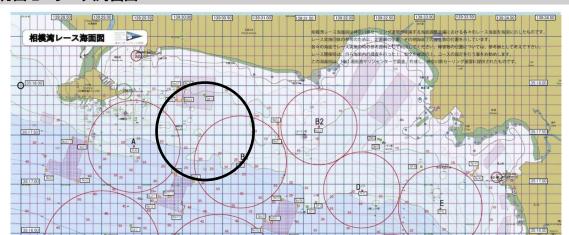
競技者は、有効な傷害保険と賠償保険に加入していなければならない。

20. 問い合わせ先

2026 ILCA ジュニア・ユースチャレンジカップ大会事務局 (一社) 日本レーザークラス協会 奥津

メールアドレス: ilcajpn-kyouka@cityfujisawa.ne.jp

添付図1 レース海面図





その他の情報

1. チャーター艇 先着順とする。

チャーター艇を5艇準備(ハル、スパー、フォイル、船台のみ)。

詳細は大会ホームページに公示。

*チャーター料は当日大会受付時払い。

*チャーター艇を希望する選手は、大会ホームページ http://sail.jpn.com にて申し込みを行ってください。

2. 大会本部 大会本部は、中央ゲートから入って右側のセーリングセンターに設置される。

3. 艇の搬入及び駐車場について

外来艇ハーバー使用者は別途、江の島ヨットハーバー事務所受付にて各自でハーバー利用手続き及び利 用料の支払いを行う。

利用料金 神奈川県内在住 1,020円/1日

県外在住 1,200円/1日 学生は上記金額の1/2(学生証が必要)

*ハーバー手続き時間短縮及び混雑(密)を避けるため、各自(できるだけフリート、チームまとめて)事前に「臨時係留/陸置き施設利用承認申請書」に記入の上、メール or FAX にて管理事務所に送信願います。(メール:e-harbor@riviera.co.jp FAX:0466-25-5413)

申請書はこちらからダウンロード

臨時係留/陸置施設利用承認申請書 PDF application_002.docx Word

艇の搬入は中央ゲートから行い、搬入後、速やかに県営駐車場に移動願います。 駐車場はハーバー海側の県営駐車場に入れてください。(ハーバー前の駐車場は現在閉鎖中) 駐車券はハーバー事務所に持参し、スタンプを押してもらってください。ハーバー利用者料金(830円/1日)になります。